

病院の
理念

その人らしく「生きる」を支える

1. 人権を尊重し、心のこもった医療を実践します。
2. 地域との連携を図り、安全かつ専門的な医療を提供します。
3. 主体的に参画し、健全な病院運営に努めます。



作品名：「さくら」A2病棟 山田直美 様

CONTENTS

- 放射線科だより 放射線治療装置が新しくなりました
- 臨床工学室だより 単位の雑学
- 筋ジストロフィーサポートチームだより 筋ジストロフィーを深く学ぶ会を開催しました
- 地域医療連携室だより 地域医療連携施設の紹介マラソン
ながら泌尿器科 [63](#)
- 公開講座推進委員会だより 市民公開講座を開催しました
- ニューフェイス紹介
- 職員リレーノート

スタッフ募集中

看護師・介護有資格者・
看護助手



放射線治療装置が新しくなりました

診療放射線技師長

上田 圭二

放 射線治療とは、がん病巣部に高いエネルギーを持った放射線を当て、がん細胞を死滅させる治療法です。手術療法・薬物療法（抗がん剤）と並んで、がん治療における重要な役割を果たしています。正常組織を含めた臓器を残して治療できるため、形態や臓器の機能を温存することができます。また、1回の治療時間は短く、放射線があたっても痛みや熱を感じることはありませんので、日々の治療による負担は少ないです。外来通院での治療も可能で、高齢者や全身状態が手術療法や薬物療法に耐えられない方、入院できない方にも放射線治療の適応があります。

当院の放射線治療装置は導入から20年近く経過しておりましたが、適切にメンテナンスを行っていたこともあり、これまで数多くの患者さまの治療にあたってきました。しかしながら、この間にも放射線治療技術が発達してきていることや使用年数を鑑み、放射線

治療装置を更新することになりました。

今回導入された放射線治療装置「Radixact（ラディザクト）」は診断用CTのような外観で、ドーナツ状の装置の中に治療用のX線を発生させる直線加速器（リニアック）が搭載されています。最新機能でがんを狙い撃ちし、全身のどの部位に対してもがんの種類やステージに合わせて柔軟な治療が可能となりました。がん病巣部以外への被ばく線量を低減させることができるため、治療を受ける患者さまの身体の負担が軽減されます。また、今まで以上に高精度に、より安全で効果的に、かつ迅速に放射線治療を受けて頂くことができるようになりました。

地域の方々に、正確で安心できる高度ながん治療を提供できますよう設備を整えてまいりますので、何卒よろしくお願い致します。また、ご不明な点等ございましたら医師やスタッフにお気軽にご相談ください。



単位の雑学 ～シリーズ9回目～

臨床工学技士

岩瀬 岳志

病

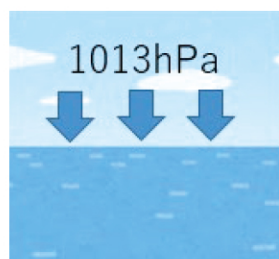
院では、血圧計のmmHg、輸液ポンプのml/hなど多くの単位が存在します。輝きながら68号からのシリーズ続編でも、病院で使用する単位を掘り下げていきます。

Pa (パスカル) とは

圧力の単位であり、単位記号は「Pa」で、人物由来の単位のためPは大文字。



Paは天気予報の時よく聞きます。
気圧とは大気にかかる圧力（重力）です。



パスカル(pa)だと数値が大きいため、ヘクトパスカル(hPa=100Pa)に変換して使用



101325Pa=1013.25hPa

1013hPa=1気圧

病院のPa使用例

病院では酸素ポンプの内圧に使用します。単位はMPa (メガパスカル) = 1000000Pa = 10^6 Pa

酸素が満タン時は**15MPa**



何気に15MPaと伝えますが、どれほどの圧か想像しにくいと思うため、水中圧の時は何m潜った圧が酸素ポンベにかかっているのかを表します。



1013hPa=0.1MPa≒水中約10m

1MPa≒約100m

酸素ポンベ満タン**15MPa≒約1500m**

***在宅用酸素ポンベ**の満タンは種類により異なります。長良医療センターの酸素ポンベは満タン約15MPaです。

酸素ポンベの使用時の注意点



酸素ポンベの使用中は内圧が減少していきます。思いのほか高压です。落下や転倒に注意して使用してください。

今年も筋ジストロフィーを深く学ぶ会を開催しました

療法診療部長

船戸 道徳

筋 ジストロフィーを深く学ぶ会は、2014年7月に院内に結成された筋ジストロフィーサポートチームにより2016年（平成28年）1月21日に第1回が開催されたことに始まります。私どもが40年以上続く筋ジストロフィーの臨床研究班や学会などで学んできた研究成果や動向を医療者と患者さんやそのご家族が一緒になって勉強することが目的でした。また、日本筋ジストロフィー協会の会報誌「1日も早く」に込められた患者さんらの思いに少しでも寄り添うためでもありました。

「筋ジストロフィーの精神発達」や「メンタルヘルス」など、その時代のトピックスなどを取り入れながら、2016年以降、毎年実施し、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる4年間の中断を挟んで、2024年2月15日に完全WEB開催で再開しました。今年も2025年2月20日に現地とWEBのハイブリッドで開催し、患者さんやご家族、さらにはそれを支援する医療従事者など約60名の方々にご参加いただきました。本当にあ

りがとうございました。

会の中では、国立病院機構鈴鹿病院院長の久留聡先生から「筋ジストロフィー医療の最前線」と題して最近の動向や治療法の進歩についてご講演をいただきました。また、当院からは須田恵子呼吸器疾患看護認定看護師から「気管切開後の発声訓練の取り組み」、宇野椋哉理学療法士からは「リハビリテーションが継続的に関わることの大切さ」についてお話しさせていただきました。ご参加いただいた方々からは「本日は勉強をする機会を頂き、有難うございました。昔から、長良病院は暖かい居場所です。」「とても分かりやすく参考になるお話が聞くことができ、とても良かったです。」「呼吸リハビリとそのための機器について、詳しく知ることができました。」などの温かいお言葉をいただきました。

今後も、リハビリテーションをはじめ、介護ケアや社会福祉制度、栄養面などの患者さんやご家族にとって必要な情報を発信していけたらと思います。引き続き、よろしくお願いします。



ながら泌尿器科の紹介 ～地域医療連携施設の紹介マラソン⁶³～

院長
尾崎 由美



ながら泌尿器科は令和7年4月18日開院の新しいクリニックです。当院は、長良医療センター様から徒歩6分ほどの場所にあるメディカルビル長良東内にあります。長年、地域医療に尽力された「くわはら皮膚科」の桑原先生が閉院された後、泌尿器科のクリニックとして開院いたしました。開院当初より、長良医療センター様には医療機器の共同利用に関して多大なご配慮とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

当院では、泌尿器科および女性泌尿器科を専門とした診療を行っております。一般泌尿器科では、膀胱炎などの尿路感染症、性感染症、前立腺肥大症や過活動膀胱といった排尿障害、さらに前立腺癌・腎癌・膀胱癌などの悪性腫瘍に対応しています。また、女性泌尿器科では、子宮脱などの骨盤臓器脱や閉経関連尿路性器症候群（GSM）の診療を行っております。

排尿障害は、多くの方が経験する可能性のある問題です。その原因は多岐にわたるため、正確に診断し、適切な治療法を選ぶことが重要となります。当院では、尿検査や超音波検査を基本に、必要に応じて尿流検査や軟性ファイバーを用いた膀胱鏡検査、内診を組み合わせ診断しております。治療は、単に薬

を処方するだけでなく、排尿障害の背景にある心理的、社会的要因にも着目し、全人的な医療を心がけております。

前立腺癌は、男性において最も罹患率の高い悪性腫瘍として知られています。前立腺癌は早期に発見できれば、多くの場合、深刻な問題に至ることは少ないため、早期発見が重要となります。PSA検査、直腸診、MRI検査などの結果から前立腺癌の可能性が高いと判断した場合は、中核病院をご紹介します。中核病院で精密検査や治療が行われた後も、必要に応じて当院で検査や治療を引き続き行います。

また、私は長年にわたり性機能障害の診療と研究に取り組んでまいりました。性機能障害の専門医として、男性の勃起障害（ED）、射精障害、男性更年期障害に加え、女性の性交時の痛みやワギニスムス（挿入が困難な状態）などの治療も行っております。

当院では、性別や年齢を問わず、お子様からご高齢の方まで幅広い患者様の診察を行っております。「この症状を相談しても大丈夫だろうか」といった不安をお持ちの方も、どうぞお気軽にご相談ください。

地域の皆様のお役に立てるように一生懸命取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

市民公開講座を開催しました

専門職

岸本 英祐

2 月15日（土）、当院の地域医療連携会議室にて今年度2回目の市民公開講座を開催しました。

今回はCOPDをテーマに、当院の加藤院長と今井田薬剤師による講演を行い、34名の方にお越しいただきました。会場の皆様からは、検査数値や吸入薬の使用方法等様々なご質問をいただきました。

講演終了後には、当院の外来フロアにて肺年齢・血管年齢・骨年齢の測定や医師・薬剤師による相談コーナー等各種イベントブースを設置し、当院の検査技師が各種の測定を行い、必要に応じて相談コーナーをお薦めさせていただきました。

また、当日は当院正面玄関にキッチンカーが出店し、飲み物や軽食の販売が行われ、参加された方からは大変ご好評をいただきました。

肺の生活習慣病COPDって



加藤院長

吸入薬の正しい使用法



今井田薬剤師

肺年齢測定



次回は令和7年5月18日（日）に当院と岩砂病院・岩砂マタニティ共催の「第10回どう生（逝）きるかい（会）」を予定しておりますので、皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

長良医療センターの新しい顔に

転入
新規採用

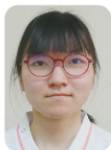
- ①抱負、自己PR
②好きな言葉、座右の銘
③出身地 ④趣味



薬剤師

おぐら けいすけ
小椋 圭祐

- ①薬剤師として豊富な知識を身に付け1人でも多くの方々の支えになれるよう頑張ります。
②なるようにしか、ならない。
③岐阜県多治見市
④バレーボール



看護助手

つづき めい
都築 芽依

- ①初めての看護助手ですが笑顔いっぱい頑張ります。
②優しい人こそ強くあれ
③岐阜県岐阜市
④好きなシンガーソングライターさんの曲を聴いたり、いろいろな場所に出かけること。



事務助手

あんどう きよか
安藤 清香

- ①何事も意欲的に取り組みます。
②好きな言葉：ありがとう 座右の銘：努力は必ず報われる
③岐阜県山県市
④ウォーキングを始めました。



事務助手

ふくい あつこ
福井 敦子

- ①よろしくお願い致します。
②感謝
③岐阜県岐阜市
④読書、鑑賞

職員リレーノート

～自由なメモ帳～

長良医療センターで働き始めて3年が経ちました。今日は私の習い事についてお話しさせていただきます。



私は幼い頃から日本海洋少年団に所属していました。私の実家は山口県にあり、日本海・瀬戸内海・響灘の三つの海に囲まれた地域です。豊かな海の恵みを受けながら育った私は、自然と海に親しみを持ち、家族の影響もあり海洋少年団に入団しました。

団員として活動していた頃は、中国地区大会と全国大会が交互に開催され、手旗信号、ロープワーク、水泳競技、カッター（手漕ぎ）などの訓練を行っていました。厳しい練習もありましたが、仲間と協力しながら技術を習得していく過程はとても楽しく、大会に向けて努力を重ねた日々は、今でも大切な思い出です。

社会人になってからは団を離れましたが、現在は毎年秋から2月にかけて、毎年3月に行われる複数地区合同合宿の実行委

作業療法士 加登山 美帆

員として活動しています。主にレクリエーション・訓練企画や、合宿の表紙デザインなどを担当し、陰ながら団の活動を支えています。直接団員として参加することはありませんでしたが、こうして今でも関わることができることを嬉しく思っています。

また、もともと自然が好きなので、現在は岐阜県内の自然豊かな場所を巡ることも楽しみの一つです。例えば、養老の滝をはじめとし、阿弥陀ヶ滝（郡上市）、白水の滝（下呂市）、不動滝（関市）など、岐阜県には美しい滝が数多くあります。水の流れる音を聞きながら緑に囲まれると、心が落ち着き、リフレッシュできます。



週末のどちらかはこうした自然の中で過ごし、癒されながらエネルギーをチャージしています。仕事で忙しい日々が続く中でも、自然に触れる時間を大切にしながら、心身ともにリフレッシュし、また新たな気持ちで頑張りたいと思います。

外来診療のご案内

	診察室	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器内科	32	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	鮎 稔隆	鮎 稔隆	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	加藤 達雄 [指名紹介のみ]	浅野 幸市 [紹介状なし初診]	
	33	五明 岳展	五明 岳展	松野 祥彦 [紹介状なし初診]		大西 涼子	大西 涼子	鮎 稔隆 [紹介状なし初診]		松野 祥彦	松野 祥彦 (禁煙外来)
	31	大西 涼子 [紹介状なし初診]				五明 岳展 [紹介状なし初診]		浅野幸市	浅野 幸市		
呼吸器外科	31			小松 輝也	小松 輝也 [初診]						小松 輝也
	33				鉄本 啓介						
循環器内科	42	宮田 周作				宮田 周作		宮田 周作 (第1・3・5週)		宮田 周作	
ペースメーカー	42			宮田 周作 [予約紹介初診含む]				宮田 周作 (2・4週)[予約紹介初診]			
消化器内科	43							加藤 則廣			
脳神経外科	43					松久 卓				熊谷 昌紀	
整形外科	43	横井 達夫							横井 達夫		
心臓血管外科	42			富田 伸司 (第2・4週)							
内分泌内科	54							堀谷 愛美			
緩和ケア内科	203	加藤 則廣 (第1・3週)	山口聖次郎 (第1・3週) 加藤 則廣 (第2・4週)	大西 貴香				川端 邦裕		大西 貴香	加藤 則廣
	200	大西 貴香		大西 貴香 (検診のみ)				大西 貴香		大西 貴香 (検診のみ)	
小児科	52				山本 崇裕						
	53	宮崎久美子	山本 崇裕		宮崎久美子			山本 崇裕			
	54				下川 祐子						
	55						山本 崇裕				原 晃啓
	57	水野 朋紀	二宮 央	二宮 央	原 晃啓	原 晃啓	水野 朋紀	宮崎久美子	二宮 央	下川 祐子	水野 朋紀
神経小児科	52		船戸 道德	船戸 道德			船戸 道德	船戸 道德		船戸 道德 (第1・3)	船戸 道德 (第2・4)
	53						西村 悟子		渡邊 宏雄 (第3)		
	54	安藤恵美子	安藤恵美子			安藤恵美子	安藤恵美子		加藤善一郎	西村悟子	(西村悟子)
	57										
小児外科	55	加藤 禎洋	加藤 禎洋			安田 邦彦		水津 博			
形成外科	55							小池 学 (第2・4)			
リハビリ診療	57	水野 朋紀	二宮 央	二宮 央	原 晃啓	原 晃啓	水野 朋紀	宮崎久美子	二宮 央	下川 祐子	水野 朋紀
脳神経外科(小児)	53										近藤 五郎 (第4)

※予約制を行っています。再診予約電話058-232-2800(平日8時30分～17時15分)

交通案内



自動車

- 高山方面より
東海北陸自動車道
関インターより30分(R156号線経由)
- 名古屋方面より
東海北陸自動車道
一宮木曽川インターより30分(R22号線経由)

電車・バス

- JR東海道本線岐阜駅下車又は名鉄名古屋本線岐阜駅下車
岐阜バス
- 長良医療センター行(所要時間26分) 終点下車
JR岐阜駅前 バスターミナル ⑬番のりば
名鉄岐阜駅前 バスターミナル ④番のりば
- 松籟団地行(所要時間23分) 長良医療センター口下車 ▶ 徒歩5分
JR岐阜駅前 バスターミナル ⑬番のりば
名鉄岐阜駅前 バスターミナル ④番のりば



国立病院機構

長良医療センター

<https://nagara.hosp.go.jp/>

〒502-8558 岐阜市長良1300-7
代表TEL:058-232-7755 FAX:058-295-0077
予約センターTEL:058-232-2800
●令和7年4月1日発行 ●印刷/山興印刷株式会社

当センターへのお電話は、電話番号をよく見ておかけ間違いのないようにお願いいたします。